



『認知症とともに生きるということ』

～当事者が語る認知症への思い～

日時

2019年**6月1日(土)** 13:20～15:30
(13:00開場)

会場

トーヨーホテル 2階 丹頂の間
旭川市7条7丁目32-12

定員

500名(申込み不要)
一般市民, 介護施設職員, どなたでも参加可能
※定員を超えた場合は, 入場をお断りする場合があります
※認知症ケア専門士の方は, 2単位取得できます(予定)

参加費
無料



講師 丹野 智文

オレンジドア代表

1974年, 宮城県生まれ。ネットヨタ仙台で
トップセールスマンとして活躍中の2013年,
認知症と診断される。その後, 事務職に異動し,
周囲の理解や支援を受けながら現在も仕事を続
ける。2015年1月には, 首相官邸で「認知症
になっても働くことができる」と安倍首相と意見
交換。「認知症当事者の意見を聞いて対策を進め
て欲しい」という思いは, 国の認知症施策「新オ
レンジプラン」に反映された。著書に「丹野智文
笑顔で生きる—認知症とともに—」(文芸春秋)
がある。

主催: 旭川市・オレンジRUN!! あさひかわ実行委員会
後援: 北海道認知症高齢者グループホーム協会 道北ブロック
日本認知症ケア学会

お問合せ: グループホーム ゆうあい(担当: 高橋) TEL: 0166-60-2005
旭川市役所 福祉保険部長寿社会課地域支援係 TEL: 0166-25-5273